

ハイチ政治・経済・社会情勢（6月）

*当国各種報道内容を取りまとめたもの。

政治

報道日	報道内容
4日	4日、ラモット首相が上院の召喚に応じ、ハリケーン「サンディ」襲来の際の緊急資金の使途等につき説明。
10日	10日、ベルニス・フィデリア在外自国民大臣が辞任。カジミール外務・宗務大臣が同大臣ポストの臨時代理を務める。
25日	25日、マドゥーロ・ベネズエラ大統領が当国を訪問。

経済

報道日	報道内容
3日	ラモット首相、アルティボニット県の水力発電所の建設計画に対するブラジルの協力に言及。
6日	6日、ハイチ政府、ドミニカ共和国からの肉製品の輸入・販売を禁止。
7日	ペリグルの水力発電所改修計画にドイツが1300万米ドルの追加支援。
10日	USAIDとハイチ復興のためのカタール基金が、キャバレ市に住宅148戸等を建設する計画に係るパートナーシップ合意に署名。
10日	ホワイト米大使がHOPE法（ハイチからの繊維製品に係る関税免除を定めた米国の法律）の延長を示唆。
19日	18日、ラロ経済・財務大臣兼通商・産業大臣臨時代理が、ドミニカ共和国からの鶏肉・鶏卵の輸入禁止措置を維持する一方、その他の肉製品について輸入禁止を解除する旨発表。
19日	米州開銀(IDB)がハイチ農業セクター改革支援のため1500万米ドルの支援。
19日	世銀グループの国際開発協会(IDA)が公共財政管理分野で2000万米ドルの支援。
21日	ドミニカ共和国からの鶏肉・鶏卵輸入禁止の影響で、ハイチ人1万人以上が失業する恐れがあるとの懸念をドミニカ共和国業界団体が表明。
22日	ゴナイーブ・グロスモルヌ・エネリーを結ぶ電線（115キロ）の建設工事が開始。
24日	IDBがポルトープランスの飲料水サービスの拡張・改善プログラムに3550万米ドルの支援。
26日	当国ノートルダム大学に薬学部設置。ポルトープランスには薬局が650件ほどあるが、そのうち認可を受けているのは130ほどであり、路上で不法に薬品が

	販売されている現状の改善が期待される。
26日	航空会社 Insel Air 社がポルトープランス・マイアミ便を廃止。
27日	ハイチ電力公社 (EDH) の負債は 6000 万米ドルにのぼる。
27日	当国航空会社サンライズ・エアウェイズが、キングストン (ジャマイカ) とプロビデンシャル (タークス・カイコス諸島) 便の就航を検討。
27日	5月の消費者物価指数は前年同月に比べ 7.3% 上昇。
27日	27日, ラロ経済・財務大臣が 2013-2014 年度予算を議会に提出。

社会

報道日	報道内容
26日	米フォーリン・ポリシー誌の失敗国家ランキングでハイチはアフガニスタンに次ぎ 8 位。1 位ソマリア, 2 位コンゴ民主共和国, 3 位スーダン, 4 位南スーダン, 5 位チャド。